

岩手県職労

月2回刊=号 外
2020年2月29日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職労労働組合
印刷所 盛岡市上田二丁目17-4 有限会社 ジョー印刷企画 一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

退職後の保障を
メオメオ
じちろうの長期共済
自治労共済本部
●詳しくは所属する組合まで

連合岩手30周年 働く者の安心社会実現に向け結集を 2020 連合春闘方針確立・春闘スタートへ

2月15日、連合岩手は第44回地方委員会を開催し、2020連合岩手春闘方針を提起した。開会に当たり、八幡会長から「春闘は賃上げとして労働者に対ししっかりと分配し、経済の好循環を実現する大事な闘いとなる。企業は内部留保をため込む一方で労働者の賃金改善はわずか。こうした歪みを正し、格差解消を果たしていかなければならぬ。未組織労働者への春闘成果の波及から労働者総体の改善に結び付けていかなければならない。安倍政権を巡る政治情勢は極めて危惧的狀況であり、三権分立が崩れ、独裁国家に陥る。社会の不条理の象徴である安倍政権を打倒するためには野党の大同団結が不可欠。解散総選挙に向けて政治闘争の取り組みの強化」とあいさつ。佐藤伸一事務局長（県職労出身）から2020連合岩手の春闘方針の提起があった。提起内容は、①連合岩手の賃金要求は月額10,500円（平均賃金の2%4,900円、賃金カーブ維持分4,400円、地場中小との格差は正分1,200円の合計）、②制度政策要求



▲連合岩手春闘方針などを決めた第44回地方委員会
▲連合結成30周年記念式典でさらなる飛躍を誓う

2020年度 県職労役員選挙

委員長・大崎(再) 書記長・佐々木(新)
副委員長・小田嶋(再)、小澤(新)、書記次長・藤村(新)

県職労2020年度執行体制を決める役員選挙は2月19日投票、25日に開票が行われた。

その結果、立候補者全員が信任され新体制が決まった。中央執行委員長には大崎勝弘さん(花巻支部・農林振興センター分会)、副委員長には小田嶋智昭さん(胆江支部・土木部分会)が再選、小澤豊和さん(県庁支部・建築住宅課分会・前書記次長)が、書記次長には藤村秀樹さん(県庁支部・廃棄物特別対策室・一般財団法人いわてクリーンセンター派遣)が再選、小澤さんのご協力を願う。

大崎勝弘 中央執行委員長
小田嶋智昭 副中央執行委員長
小澤豊和 副中央執行委員長
佐々木辰治 書記長
藤村秀樹 書記次長

現業評・県土整備企画室・農林水産企画室再交渉
運動技士の会計年度任用職員転換示す
現業評・運動技士直営堅持強く求める

農林水産企画室・山本管理課長と交渉する現業評
農林水産企画室・吉原管理課長との交渉に臨む現業評

平野あきのりさんへの支持拡大にご協力を!
北上市議会議員選挙 / 3月22日告示・29日投票

平野あきのり (51歳)
自治労本部組織内予定候補

2月7日、現業評議会は来年度の人員配置に関し再交渉を行った。

技能員配置は人事課協議の結果「増員が実現できず、現行定数と同規模」と回答した。交渉団から農業大学

校の大型特殊車両の運転に支障があること、日々雇用職員の退職もあり厳しい職場実態であると訴えたところ、農林水産企画室から「課題は別に人事課に対し措置を要求」としたことから早急な対策を求めた。最後に現業評から増員に向け引き続き積極対応を求めた。

【今後の取り組み方針】
県土整備部運動技士の不補充方針は由々しき事態。職場課題として非現業と連携し要求交渉を強化していく。技能員増員も継続して取り組みを進めていく。

の推進、③36協定の締結推進などの長時間労働是正の推進など。全会一致で採択し、春闘勝利に向けて意思統一した。

その後、連合岩手30周年記念式典・レセプションを開催。八幡会長は「ここ10年は東日本大震災からの復興・復興のテーマがメインだった。働く者の生活と豊かな地域社会の創造・実現のため、地域に根ざした連合を後世に引継ぎたい」と決意を込めた挨拶を受けた。来賓として出席した達増知事からは、連合岩手の活動に対し敬意を表し、今後の躍進に向けた激励の言葉を送った。式典・レセプションでは連合岩手の活動を振り返り、労働者のナショナルセンターとして一層の前進を誓い合った。

プロフィール
1968年2月20日 花巻市東町生まれ(51歳)
1980年3月 東和町立浮田小学校卒業
1983年3月 東和町立東和中学校卒業
1986年3月 岩手県立黒沢尻北工卒業
1986年4月 北上市役所入職(総務課、市民課、都市計画課、収納課、水道部工務課)
2016年1月 北上市役所退職
2016年3月 北上市議会議員初当選(現在1期目)

バツタの被害は「蝗害(こうがい)」と呼ばれる大災害だ。現在、アフリカの北東部ソマリ等の一部でバツタの大群が発生し、農作物に大変な被害をもたらしている。バツタの1匹の体重は2g程だが、毎日、体重と同じ程度の食料を食べ、1億匹が飛来すれば、1日に20万kgの穀物を食べ尽くしている計算になる。アフリカの1人あたりの1日の穀物消費量は300g程度からすると、毎日60万人分の穀物が消滅しており、事態は深刻だ。世界保健機関(WHO)から新型コロナウイルス感染症の警告が出され、厚生労働省のHPにQ&A(企業の方角)が出された。労働者への休業手当の支給項目もあり、使用者の自主的判断で休業させられる場合には「使用者の責に帰すべき事由による休業」に当てはまり、休業手当を支払う必要があると記載がある。この大災害に県で働く職員が感染すると、非常勤職員は病欠休暇の有給制度が無い。県職労は非常勤職員の病欠休暇の有給を求めており、組合員の支援をお願いしたい。

会計年度任用職員の年次付与

県業務経験踏まえ付与日数増へ

引き続き課題は2020春闘要求へ

2020年4月導入の会計年度任用職員制度に向け、県職労は、職場はもとより、臨時・非常勤職員の意見を踏まえ、任用数確保と処遇改善に向けて交渉を進めてきた。報酬水準、休暇、任用数、勤務時間などの多くの課題が現場実態を踏まえた改善とは程遠く、制度導入直前まで交渉を継続することになっている。

年次休暇については、秋までの交渉において、表のとおり任用時の付与日数は10日(週5日以上勤務の場合)とされており、現行の臨時職員に比べて少なくなる場合があることから、改善を求めてきた経緯がある(なお、日々雇用職員など)。

具体的には、例1では、県の業務経験が合算され、業務経験3年とみなして14日付与される(この場合、短縮中断期間は業務経験と認めない)。

例2のような課題はあるも、業務経験を付与日数に反映させたことは粘り強い運動の成果ともいえる。この取扱のメリットは、例3のとおり、主に非常勤専門職員から会計年度任用職員に移行する場合など、比較的長期にわたり連続して県の業務経験を積んでいる場合となる。最大20日の年次休暇の付与となり、かつ繰越分と合算すれば最大40日の年次休暇となる。

しかし、例4のとおり、過去に県の業務経験が長期に及ぶとはいえず、途中で県以外の業務経験や、育児などで在宅した期間があれば、県の業務経験は通算されない課題がある。現在の臨時職員の中には、例4の

事例が少なくないと見込まれており、根本的な改善までには至らない。冒頭の年次休暇の付与日数の拡大こそ求めていく必要がある。さらに報酬水準、病気休

「加入促進」具体化の取り組み始まる

「自分たちのハンドブック2020」活用で

県職労本部では、2020年度新採用職員の組合加入への4月のスタートダッシュに向け、各支部・分会毎に複数回加入促進対策会議を開催し戦略的にその取り組みを共有し実践していくことを提起している。

定期人事異動内示前に、組合員自身が県職労の取り組みに自信を持てる学習強

暇の有給化(現在は無給)、任用数・勤務時間、再度任用時の人事評価内容など、課題は山積。2020春闘課題として改善を求めている。食会(説明会)の進め方等を確認すること。

定期人事異動内示以降、早々に新採用職員の配属先を確認し、具体的取り組みを決める第2回加入促進会議を開催すること。

①新採用・未加入者配属の分会で声をかけを担う組合員の役割分担を決めること。

②分会組合員の配置状況を踏まえた支部役員のかかわりを整理すること。

③分会の青婦委員の役割分担を決めること。組合員のいない分会は支部青婦部全体で対応すること。

支部・分会の先輩組合員へ「読んでほしい」 どう声をかけ加入につながる

「提起(その2)」 定期人事異動内示以降、早々に新採用職員の配属先を確認し、具体的取り組みを決める第2回加入促進会議を開催すること。



▲花巻支部・新規加入組合員交流会のようす

情報共有

花巻支部青婦部では、青婦部員及び若手未加入者へ呼びかけし2月7日、フリーミーティングを開催。参加者は20人までのぼった。同じ庁舎にいなながらも、部署が異なるだけで話す機会もほとんどない。昼食をとりながらあらためて顔を合わせた。参加者は楽しんで、思い思いの話題で花を咲かせたこの企画。今後も継続して開催したい。

新支部長に佐藤嘉彦さん

二戸支部・体制を確立 県職労二戸支部は20年度支部体制を確立した。役職氏名は次のとおり。



佐藤嘉彦支部長

Table with 6 columns: 1週間の勤務日数, 5日以上, 4日, 3日, 2日, 1日. Rows: 任用の日, 1年, 2年, 3年, 4年, 5年, 6年以上.

年次休暇付与時の業務経験の扱い(算定例)(週5日勤務の場合)

Table for Example 1 showing employment periods from 2017.10 to 2020.4 with various statuses like 'shortened' or 'interrupted'.

Table for Example 2 showing employment periods from 2017.10 to 2020.4, including 'at home' and 'city' periods.

Table for Example 3 showing employment periods from 2013.11 to 2020.4, with a note about appointment authority changes.

専門職非常勤職員から会計年度任用職員に移行する場合など、県の勤続年数が長期となっている場合は最大で年次休暇の付与日数は20日。また、会計年度任用職員移行前の年次休暇の残日数も繰越が可能であり、最大で40日間(年度当初の付与20日+残日数(最大20日繰越可能))のケースも生じること。

Table for Example 4 showing employment periods from 2014.11 to 2020.4, with a note about adoption主体 differences.

全国「緊急署名」キックオフ集会開催

2月16日、県民会館で開催。野党が結集し、改憲ではなく憲法理念を広げ、多様性を尊重し、助け合う社会が必要と挨拶を受けた。早稲田大学名誉教授の浅倉むつ子が基調講演。

倉むつ子さんが基調講演。憲法24条に触れ、戦後は女性の権利回復と両性の平等に向けて国連の女性差別撤廃条約の批准、男女共同参画社会基本法の成立を経て、ジェンダー保護が拡充されてきたが、自民党はジェンダーを否定し、改憲草案にある家族の尊重や相互扶助を憲法に明記すること、社会で支え

- 支部長 佐藤 嘉彦 (二戸農林振興センター)
副支部長 長谷川 聡 (県北農業研究所)
書記長 長峰 達也 (二戸農林振興センター)
書記次長 岩崎 有喜 (二戸高等技術専門学校)
執行委員 田村 幸得 (二戸農林振興センター)
上山 俊 (二戸農村整備室)
青柳 成幸 (二戸土木センター)
木村美穂子 (二戸保健福祉センター)
小野 浩司 (二戸地域振興センター)
藤本 義明 (二戸土木センター)
会計監事 鈴木 啓太 (県北家庭保健衛生所)
久保 寿昌 (二戸土木センター)